

「産業社会と人間」、企業による神奈川SDGs講座 世界と日本の栄養課題について考える ～今、私たちができることは何か～

1年次「産業社会と人間」では毎年、
株式会社ファンケルさんのご協力のもと、SDGs講座を開催しています。
今年度のテーマは「世界と日本の栄養課題」です。

食料問題や若者の栄養課題について考え、今の自分たちにできることは何かを探究しました。

講演を通して、世界中で捨てられている食料がどれくらいあり、
一方でどれくらいの人たちが飢餓に苦しんでいるのかという実態を知った上で、
自分自身の日頃の食生活も考えていきました。

間違った知識による過度なダイエットや無意識に行われている食品ロスなどについて
改めて認識を深め、一人ひとりが、今何を食べるか、どう選択するかの重要性を学びました。



講演会の様子



ディスカッションの様子



最後は嬉しいプレゼントもいただきました